

議会活動

議員管内視察

9月2日(金)



▲大規模な土砂崩れで道路が寸断した国道101号（黒崎地区）

亀川議長ほか10名の議員が、8月の豪雨で土砂崩れや崩落によって道路が寸断した黒崎地区と松原地区及び土砂が流れ込み、魚が大量に死んだサーモン中間養殖場（日本サーモンファーム(株)）を視察し、町担当者から説明を受けた。



▲山から土砂が流入し被害を受けたサーモン養殖場（黒崎地区）



▲孤立状態となった松原地区への町道崩落箇所

第71回全国漁港漁場大会

10月19日(水)

全国漁港漁場協会が主催する本大会が函館アリーナ（北海道函館市）で開催され、亀川議長ほか8名の議員が参加した。新型コロナウイルスの影響で2年延期し、3年ぶりの開催。全国から約1500人が参集し、令和5年度漁港・漁場・海岸整備に関し、「漁港の生産・流通機能強化や増養殖の推進」「水産資源の回復や生産力強化の推進」「漁港等の強靱化対策、長寿命化対策の推進」「漁業の振興と漁村活性化の推進」の4項目の予算確保を政府に求めていくことが提案され、深浦町議会をはじめ、全国から参加した漁業関係者により、満場一致で採択された。



県外行政視察研修（北海道せたな町）

10月20日(木)に北海道の日本海に面して開けた漁業と農業の町で、人口7205人の当町と人口規模が同じせたな町の日本初洋上風力について亀川議長ほか8名の議員が視察をした。

せたな町の洋上風力は平成16年4月から本格稼働（600キロワット2基）を開始し、

今年で19年目を迎えすべて売電をしている。令和3年度では売電額が過去最高の5500万円を記録した。

洋上風力発電設備の効果については、民間風力発電事業所の誘致につながり雇用が増加し、固定資産税の増収、売電による利益（特別会計）、日本初の洋上風力がある町



(観光資源) など、これまでの実績を踏まえた状況報告と意見交換がされた。



議会運営委員会

8月29日(月)

調査事項

- 1 深浦町議会120回定例会の日程について
- 2 決算に関する特別委員会設置について
- 3 特別委員会及び本会の採決について
- 4 閉会中の継続調査及び審査の申出について

総務文教常任委員会

8月29日(月)

所管事務の調査

- 1 地域医療体制の確保について
- 2 人口減少対策について
- 3 財政状況の見通しについて
- 4 議会基本条例について
- 5 総務文教常任委員会が所管する事項について

付託案件の審査

沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情

9月7日(水)

所管事務の調査

- 1 議会基本条例について
- 2 総務文教常任委員会が所管する事項について

10月4日(火)

所管事務の調査

- 1 議会基本条例について
- 2 総務文教常任委員会が所管する事項について

産業建設常任委員会

8月16日(火)

所管事務の調査

- 1 産業建設常任委員会が所管する事項について
- (豪雨による水害対策について)

8月29日(月)

所管事務の調査

- 1 水産試験事業の追跡調査について
- 2 産業建設常任委員会が所管する事項について

議会広報編集委員会

10月25日(水)

議会広報第71号の編集について

11月10日(木)

議会広報第71号の編集について

全員協議会

8月29日(月)

案件

- 1 令和3年度一般会計決算の概要について
- 2 西北五地域ごみ処理広域化について
- 3 サーマン水揚げ時血水処理について
- 4 8月豪雨の被災状況とその対応について
- 5 木造高等学校深浦校舎の活用について
- 6 9月定例会提出議案について
- 7 議会基本条例について
- 8 議員定数について
- 9 西海岸衛生処理組合議会議員の選任について

9月20日(火)

案件

- 8月豪雨に伴う被災者支援等について

報告 西海岸衛生処理組合

9月29日(木)開催の西海岸衛生処理組合臨時会において、監査委員の選任が行われました。結果は次の議員が就任しました。 監査委員 今 勝吉 議員

広報編集委員会

委員長 斉藤 登

委員 今 勝吉 岩根 環 岩谷 司

(発行者) 議長 亀川 肇

議会に対して、ご要望・ご意見がありましたら、議会事務局あてにご連絡ください。

電話番号(代) 74-2111(内202) (直) 74-4418